



新年の抱負 2022



僕以外でも新年の抱負を決めている人はいると思
ったので、ほかの児童・生徒に聞いてみることにした。

- Jさん ↓体育で逆上がりができるようになる。
- Kさん ↓勉強やスポーツをできるだけ頑張る。
- Sさん ↓本をたくさん読む。
- Mさん ↓算数の授業で計算が早くできるように
なりたい。
- Mさん ↓けがをしたり、病気にかかったりしない
で健康（元氣）でいたい。
- Yさん ↓健康でいたい。
- Eさん ↓テストの平均を八〇点にできるように
勉強を頑張る。
- Iさん ↓テストの平均を九〇点にできるように
勉強を頑張る。
- Sさん ↓受験生になるので、勉強を頑張りたい。

みんなの新年の抱負を見てみると、「テスト勉強を
頑張りたい」、「健康に気を付けたい」など勉強や健康
面の目標が多かった。

小学六年 D・H

リモート授業



リモートの様子（小6）

行われることになった。そして、リモート授業を通し
て気づいたことがいくつかあった。

一つ目は、カメラ越しに対話する難しさだ。普段だ
と話したいことはすぐ話せて、話の内容も伝えやす
い。しかし、リモートでは顔を見ながら話せても気持
ちが伝わりにくいと感じた。

二つ目は、普段の授業に比べるとリモート授業での
授業内容が分かりにくい部分があるということだ。具
体的には、授業をしてもらっている先生の話が聞き取
りにくかったり、黒板の文字が見えにくかったりする
ことだ。これはリモートである以上仕方ないことだ
が少し分かりにくいという短所にも気づけた。

三つ目は、いつもの授業に比べ集中力が低下してし
まうことだ。自分の家なのでどうしても他のことが気
になってしまったり、周りの音に集中がいつてしまっ
たり、別のことを考えてしまったりする。このことも
影響して、二つ目で述べたように授業よりリモートで
の授業の方が分かりにくいと感じた。

ここまで悪い面ばかり述べてきたが良い面もある。
例えば、いつもとは違った環境で、よい緊張感をもつ
て授業を受けることができたことだ。

リモート授業を受けて、普段
の授業の良さや直接話すこと
の大切さなどに気づくことが
できた。

中学二年 S・A



リモートの様子（中学生）

新たな二人の転入生

三学期初めてのボゼ新聞。今回は悪石島小・中学校
に来た転入生を紹介する。

一人目

M・Hさん（小学三年生）

- ・好きな食べ物↓フルーツポンチ
- ・嫌いな食べ物↓キノコ
- ・好きなスポーツ↓サッカー&バトミントン
- ・好きな授業↓図工

・来年度の目標↓来年は僕が小学校の最高学年に
なるかもしれないので、下級生の
お手本になれるよう頑張る。



にっこりハイチーズ♪



二人目

I・Hさん（中学一年生）

- ・好きな食べ物↓焼肉
- ・嫌いな食べ物↓パセリ
- ・好きなスポーツ↓バトミントン
- ・好きな授業↓社会&英語
- ・来年度の目標↓充実した中学校生活を過ごす。

悪石島小・中学校は、少人数の学校だが、みんな
協力して行事や係りなどに楽しく取り組める学校だ。
学校の良いところを二人の転入生にも伝えながら、一
緒に協力し合い、仲良く過ごしていきたい。

小学六年 Y・H